



2023年11月24日

各 位

A b a l a n c e 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 光 行 康 明
(コード番号：3856 東証スタンダード)
問合わせ先：執行役員 IR・経営企画室長 小野 公久
電 話 ： 0 3 - 6 8 1 0 - 3 0 2 8 (代 表)

セル工場（フェーズ1）落成式典開催のお知らせ

当社子会社の Vietnam Sunergy Cell Company Limited（以下「Cell Company 社」^(*)という。）において、セル工場（フェーズ1、ベトナム国フートー省所在）が2023年10月下旬に完工したことを記念し、本年11月22日、落成式典（記念パーティー）を開催いたしましたので、お知らせいたします。

当日の式典では、当社グループ並びに Cell Company 社^(*)の経営陣より、御来賓並びに工場建設にご支援を賜りました関係者の皆様に謝意が伝えられると共に、日本側来賓から、今回のプロジェクトが日越両国関係をより強固にすることに資するとの祝辞が寄せられた他、ベトナム側来賓から、ベトナム国やフートー省への貢献を評価し、今後更なる支援をしていきたい等のメッセージが寄せられました。また、工場の内覧会も併せて行われ、工場内や作業風景をご見学頂きました。

^(*)セル工場の運営を担う Cell Company 社は、近く TOYO SOLAR 社へ商号変更となる予定。

【落成式典（記念パーティー）概要】

日時：2023年11月22日（水）12時00分～19時30分（ベトナム時間）

会場：ムオンタンラグジュアリーフートーホテル（Muong Thanh Luxury Phu Tho）

【当日の落成式典の様子】





セル工場建設プロジェクトは、太陽光パネルの主要部品であるセル（N型 TOPCon）を外部調達から自社生産体制へ切り替えるものであり、プロジェクト全体を2つのフェーズに分けて進行させる計画です。年間生産能力は合計で6GWの予定でしたが、導入する設備の進化と現状での試運転の結果を踏まえて、年間生産能力は8GWに達する見込みです。この度のセル工場の完工（フェーズ1）は、その内4GWを有するもので、中国本土を除くN型 TOPCon 製造工場としては、最先端かつ最大規模の設備を導入しているものと認識しております。

【セル工場建設プロジェクト 概要】

- 所在地：ベトナム国 フートー省錦溪工業団地
- 敷地面積：約13.42ヘクタール
- 生産規模：年間生産能力：8GW^{*1}
- 投資総額：約3億US\$（448.7億円^{*2}）
- 実施方針：フェーズ1・2に分けて、設備投資を実行

^{*1}パネルの年間生産能力は5GWであり、合わせて、13GWという意味ではありません。

^{*2}MUFG「外国為替相場一覧表」（2023年9月29日）を参考に、TTM（仲値）149.58円/US\$により外貨換算しております。

フェーズ1

- 年間生産能力：4GW
- 設備投資額：約1.8億US\$（269.2億円^{*3}）
- 2023年9月中に試運転開始、翌10月下旬に竣工

^{*3}MUFG「外国為替相場一覧表」（2023年9月29日）を参考に、TTM（仲値）149.58円/US\$により外貨換算しております。

フェーズ2

- フェーズ1の今後の稼働状況を見計い、慎重にフェーズ2の投資実行を検討して参ります。
- フェーズ2については、進捗が見られる状況となった場合に、継続開示を検討致します。

以 上